

## 米国ジョンソン・エンド・ジョンソンと東京大学が理系の女子学生を支援するプロジェクトで連携 ～女子中高生の理系進路選択支援もサポート～

米国ジョンソン・エンド・ジョンソン(NYSE:JNJ)は、東京大学と、理系分野における女子学生の活躍推進を目的としたプログラムを支援する契約を締結しました。このプログラムは、東京大学の理系学部にも所属する女子学生を対象に、新たな賞を新設する「Rikejo Initiative」と、女子中高生を対象とした理系分野への進路選択において支援する「女子中高生アウトリーチ」の2つのプロジェクトで構成されています。

「Rikejo Initiative」では、理系の5学部（理学部、工学部、医学部、薬学部、農学部）から選抜された女子学生に対し、米国ジョンソン・エンド・ジョンソンが、米国研修旅行において、女性トップリーダーとの交流や、最先端の研究施設視察の機会を設ける予定です。「女子中高生アウトリーチ」は、東京大学とジョンソン・エンド・ジョンソンが協働して、東京大学の理系学部の魅力や、大学卒業後の理系キャリアの選択肢とやりがいについて情報を提供するなど、女子中学生、女子高校生に対し、理系への進路選択における支援をします。

ジョンソン・エンド・ジョンソンと東京大学との連携は、ジョンソン・エンド・ジョンソンが世界中の理系分野におけるダイバーシティを推進し、女性リーダーの能力開発を加速させるために実施しているSTEM2D\*（ステム・トゥー・ディー：科学、技術、工学、数学、製造、デザイン）プログラムの一環です。現在、東京大学を含む世界の学術機関とパートナーシップを結び、理系分野を専攻する女性の増員のための取り組みや、女性研究者の活躍を支援しています。

東京大学理学部大学院の卒業生でもあるジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケアカンパニー最高執行役員の海老原育子は、「東京大学は、理系分野の研究に関し、日本で素晴らしい実績を重ねておられます。当社は東京大学と連携して、女性研究者や理系分野への進学を目指す女子中高生の皆さんに、教室の外に目を向けた胸弾むユニークな経験を提供できることを大変嬉しく思っております。」と話しています。

東京大学薬学系研究科長・薬学部長の新井洋由教授は、次のように述べています。「このような名誉ある機会を本校の学生や、本校の理系学部への進学を検討している日本の女子中学生、高校生に提供できることは、理系での研究や、その経験がどのようなキャリアにつながるのかを理解するうえでかけがえのないものとなるでしょう。私たちは、このような機会により、女性が私たちの理系学部への参加およびそこでの学問の追究にさらに興味を持つようになると確信しています。私たちは、ジョンソン・エンド・ジョンソンとパートナーシップを締結し、この分野に変化をもたらせることを嬉しく思います。」

ジョンソン・エンド・ジョンソン会長兼最高経営責任者のアレックス・ゴースキーは、「私たちは、健全な経済と安定的な成長を促進することが、自分たちの義務であると感じており、そのための1つの方法として、『女性には理系の分野で成功する潜在力があることを、より多くの女性に理解してもらう』ことであると認識しています。私たちは、東京大学と協働し、女性卒業生にそれぞれの輝かしい成功を実証していただく機会を得ています。」と話しています。

\*STEM2D: Science, Technology, Engineering, Math, Manufacturing and Design

## ジョンソン・エンド・ジョンソンについて

世界の人々をケアすること - これが私たちジョンソン・エンド・ジョンソンの原点です。ジョンソン・エンド・ジョンソンは、研究と科学を大切にしています。それは、これらの二つが人々の健康と幸せにつながる革新的なアイデアや製品、サービスを生むための原動力となっているからです。265社を超える世界各国のジョンソン・エンド・ジョンソングループ各社では、約128,000人の社員がヘルスケア分野におけるパートナーと連携し、世界中の何十億の人々の生活に日々関わっています。

### **【報道関係者からのお問い合わせ先】**

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケアカンパニー  
コミュニケーションズ 眞野 昌子 TEL : 03-4411-6356